

運 転 支 援 シ ス テ ム 再 設 定 ・ 調 整 指 数 追 加 の ご 案 内

2024. 2 株式会社自研センター

* No.J-625 トヨタ アベンシス（ZRT272W 系）2011 年 11 月について、下記の通り指数を追加いたします。

運転支援システム再設定・調整指数 が追加設定されましたので、補修塗装指数の末尾（**P. 113**）に該当ページを差し込み願います。

運転支援システム再設定・調整指数

運転支援システム再設定・調整指数

運転支援システム再設定・調整指数は、運転支援システムに関わるセンサ（超音波センサやカメラ）の脱着または取替およびセンサ取付部位の修理を行った際に発生する再設定・調整作業に適用する指数です。

運転支援システム再設定・調整指数は、基本作業指数とセンサ別再設定・調整作業指数によって構成され、2つを組合せて使用します。

運転支援システム 再設定・調整指数	=	(1)基本作業指数 A 0 1 0 ~	+	(2)センサ別再設定・調整作業指数 A 1 0 0 ~
----------------------	---	------------------------	---	--------------------------------

* 複数のセンサ別再設定・調整作業指数を組合せた場合、前提作業に同じ基本作業指数の項目が記載されていても、重複して計上せず 1 回使用します。

(1) 基本作業指数 (A 0 1 0 ~)

基本作業指数は、センサ別再設定・調整作業指数の前提となる作業項目であり、主に準備、片付けによって構成されています。

(2) センサ別再設定・調整作業指数 (A 1 0 0 ~)

センサ別再設定・調整作業指数は、各種計測・調整やターゲットの設置、車両への登録作業など、主にセンサ固有の作業によって構成されています。

運転支援システム再設定・調整指数

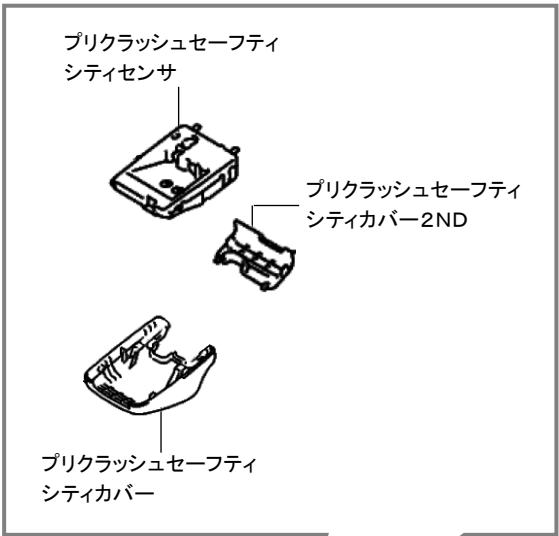
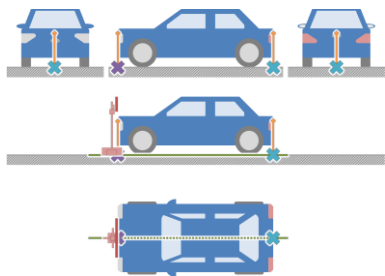
用語の種類

用 語	内 容
基本作業	運転支援システム各機能の再設定・調整作業において、作業前の準備、作業後の片付けなどの作業
スキャンツール	運転支援システム各機能の点検・調整・操作を行うための機器
スキャンツール接続	車両とスキャンツールを通信可能な状態にする作業
前提作業	各作業と組合せて使用する作業が記載されている
(含)作業および部品	各項目において必要となる、主な作業が記載されている 作業工程や詳細を示しているわけではないが、作業上必要とされるものは指数に含まれている
再設定・調整作業エリア	事故車の復元修理作業を行ったエリアと同一敷地内にある、運転支援システム再設定・調整作業を行うための環境が整っている作業エリア
再設定・調整作業エリア への移動	車両置場から再設定・調整作業エリアへの車両を搬入および搬出する作業
DTC	Diagnostic Trouble Code の略
DTCの確認・消去	スキャンツールを用いて DTC を読取りおよび消去する作業
ターゲットの設置	再設定・調整作業用のターゲットを所定の位置に設置するために必要な作業
角度測定	センサまたはその取付け部位の角度を測定および算出する作業
高さ測定	自動車メーカー指定の計測点の高さを測定および算出する作業
路面傾斜角度確認	自動車メーカー指定の計測点において路面の角度を測定および算出する作業
走行による再設定・調整	走行を伴う再設定・調整や機能確認を行う作業

A010	
(1) 運転支援システム再設定・調整基本作業	
0. 20	前提作業
	—
	(含) 作業および部品 ・タイヤ空気圧調整 ・再設定・調整作業エリアへの移動
(2) スキャンツール接続作業	
GTS使用 0. 30	前提作業
	—
	(含) 作業および部品 ・DTC確認・消去 ・スキャンツール操作
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、A010の各指数は最大1回使用する	

A120	
(1) 前方センサ調整作業(一括認識)	
0. 40	前提作業
	・運転支援システム再設定・調整基本作業 ・スキャンツール接続作業
	(含) 作業および部品 ・スキャンツール操作 ・ターゲット設置
・複数項目の再設定・調整作業を行う場合、前提作業に記載の各作業は最大1回使用する	
・[除]ターゲット作成	

(1) 前方センサ調整作業(一括認識)



訂 正 の お 願 い

2012. 10 株式会社自研センター

*No.J-625 トヨタ アベンシス 2011 年 11 月 (ZRT272W 系) を下記の通り訂正いたします。

P.103 M270

本文に誤りがあったため、差替え願います。

○:訂正箇所

■ホールアライメント	
項 目	フロント
サイドスリップ (1m につき)[mm]	0±5
トーイン[mm]	2±2
キャンバー[度]	-0° 10' ±45'
キャスター[度]	5° 55' ±45'
キングピンアングル [度](参考)	13° 05'

M270	
(1)ホイールアライメント測定	
0. 50	取外し状態
	—
	(含)作業および部品
	・トーイン調整 ・リヤのサイドスリップ測定 ・微調整

■ホイールアライメント	
項 目	フロント
サイドスリップ (1m につき)[mm]	0±5
トーイン[mm]	2±2
キャンバー[度]	-0° 10' ±45'
カスター[度]	5° 55' ±45'
キングピンアングル [度](参考)	13° 05'
項 目	リヤ
トーイン[mm]	1±2
キャンバー[度]	-1° 00' ±45'

訂正のお願い

2012. 2 株式会社自研センター

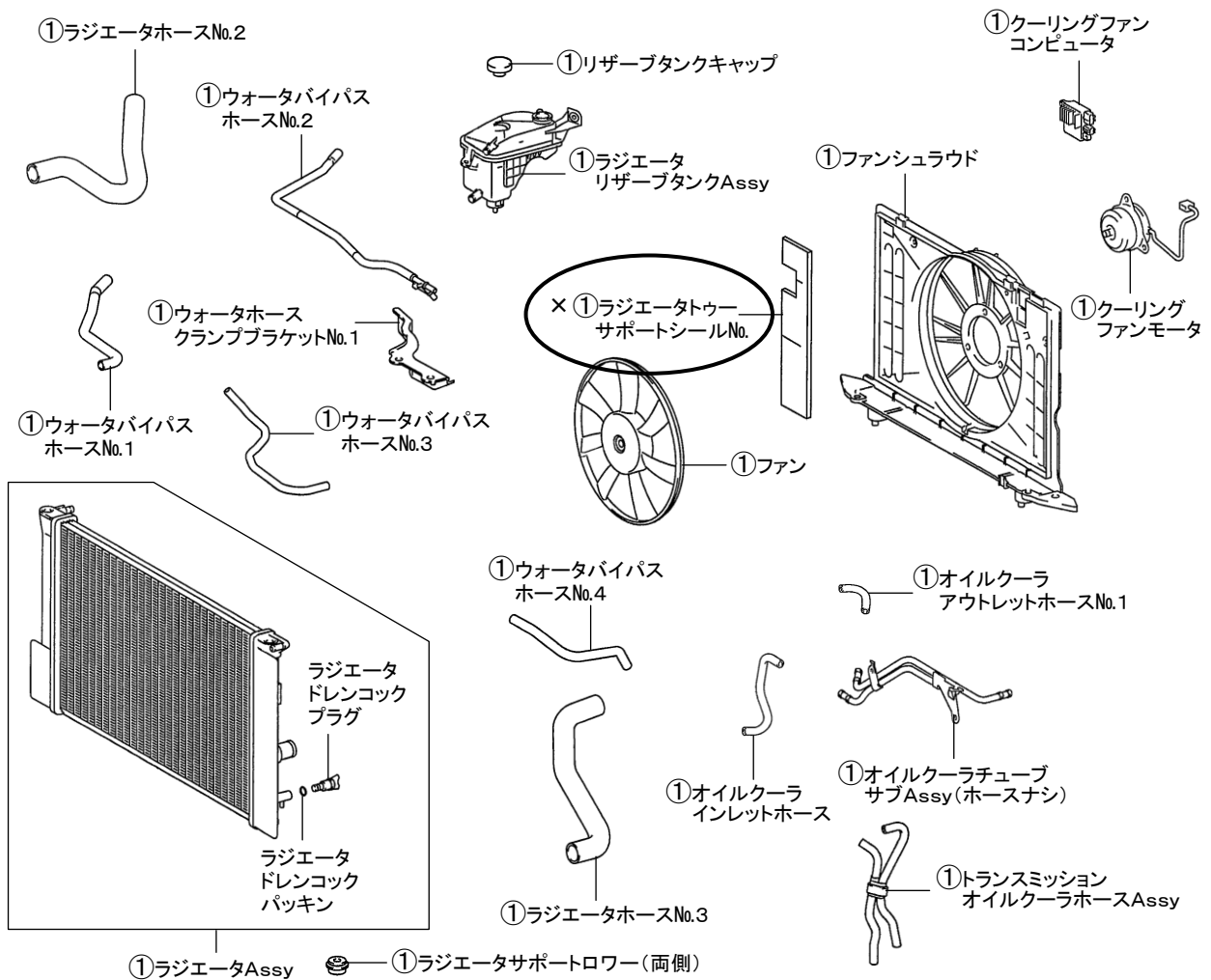
*No.J-625 トヨタ アベンシス 2011 年 11 月 (ZRT272W 系) を下記の通り訂正いたします。

P.83 M020

イラスト欄で誤りがあったため、差替え願います。

○:訂正箇所

▶脱着作業時①グループは一体で脱着。



×:再使用不可部品

M020

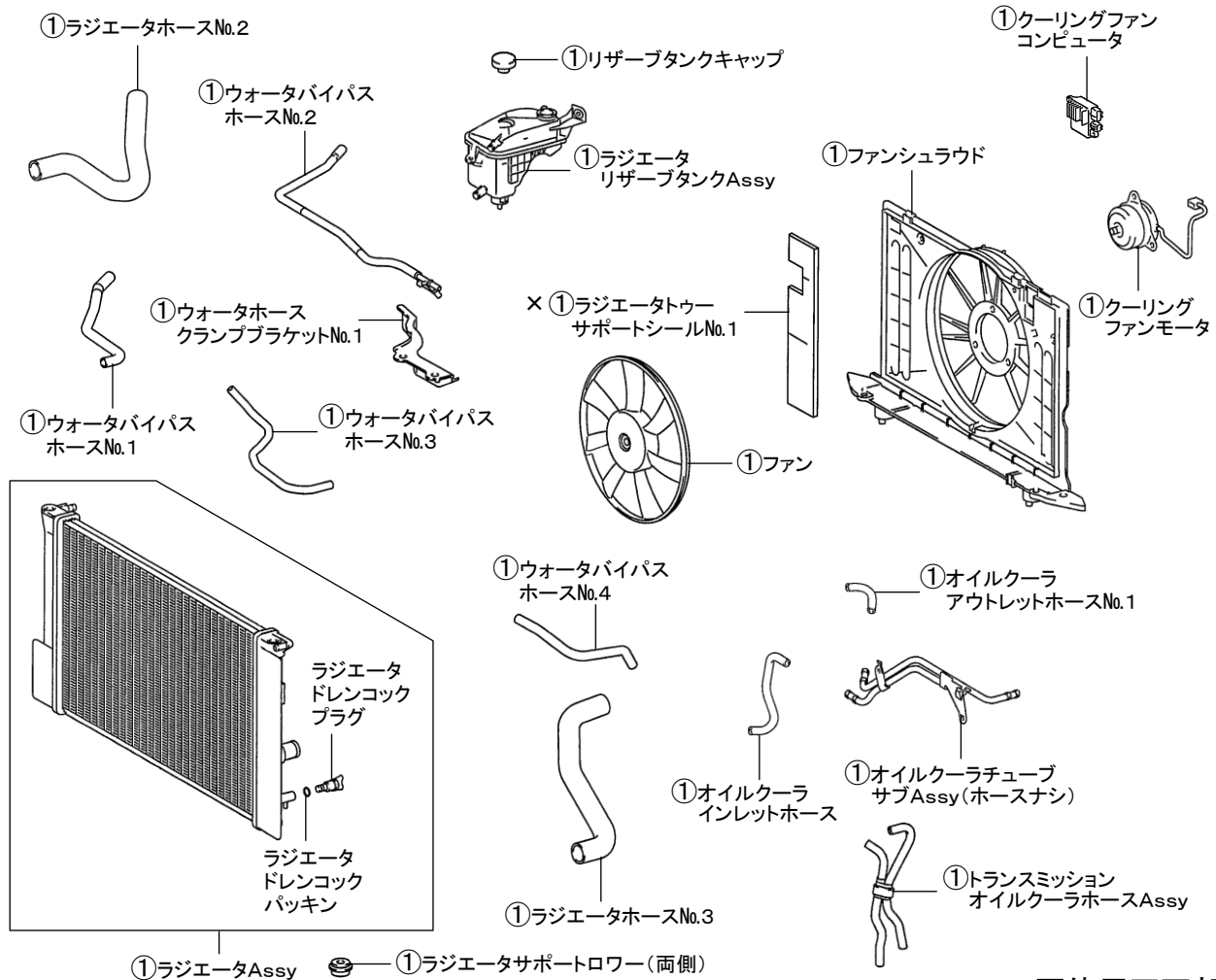
(1)ラジエータAssy脱着

0. 60	取外し状態	
	・フロントバンパカバー	・フードロックサポートサブ Assy
	・フロントバンパラインホースメント	・コンデンサ Assy (ウィズレシーバ)
	・両側ヘッドランプユニット	
	(含) 作業および部品	
	—	

(2)ラジエータAssy取替

1. 20	取外し状態	
	・フロントバンパカバー	・フードロックサポートサブ Assy
	・フロントバンパラインホースメント	・コンデンサ Assy (ウィズレシーバ)
	・両側ヘッドランプユニット	
	(含) 作業および部品	
	・ウォータバイパスホースNo.1	・トランスミッションオイルクーラホース Assy
	・ウォータバイパスホースNo.2	・ファン
	・ウォータバイパスホースNo.3	・ファンシュラウド
	・ウォータバイパスホースNo.4	・両側ラジエータサポートロー
	・ウォータホースクランプブラケットNo.1	・ラジエータトウサポートシールNo.1 取替
	・オイルクーラアウトレットホースNo.1	・ラジエータホースNo.2
	・オイルクーラインレットホース	・ラジエータホースNo.3
	・オイルクーラチューブサブ Assy (ホースナシ)	・ラジエータリザーブタンク Assy
	・クーリングファンコンピュータ	・リザーブタンクキャップ
	・クーリングファンモータ	・付属品

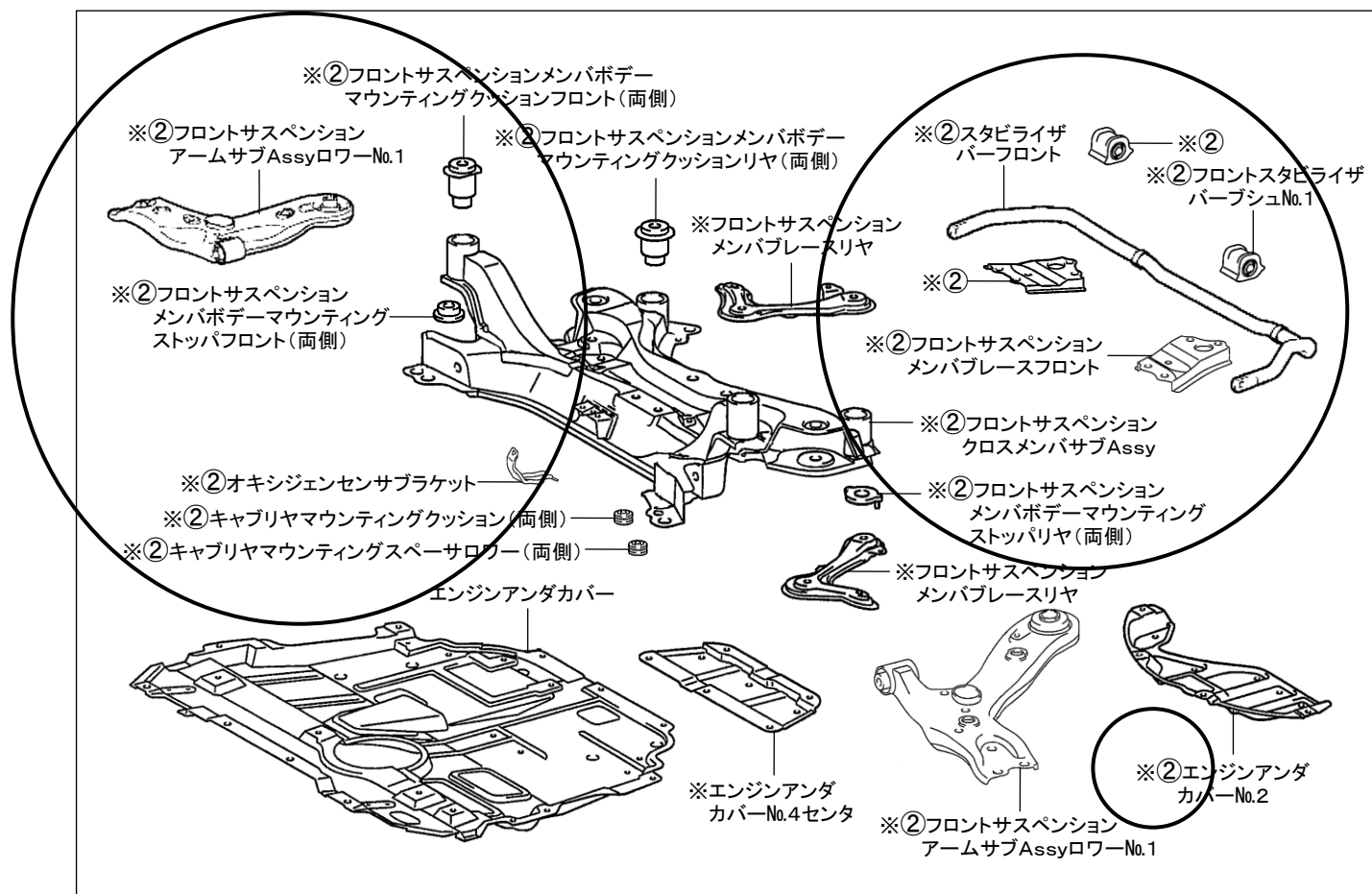
▶脱着作業時①グループは一体で脱着。



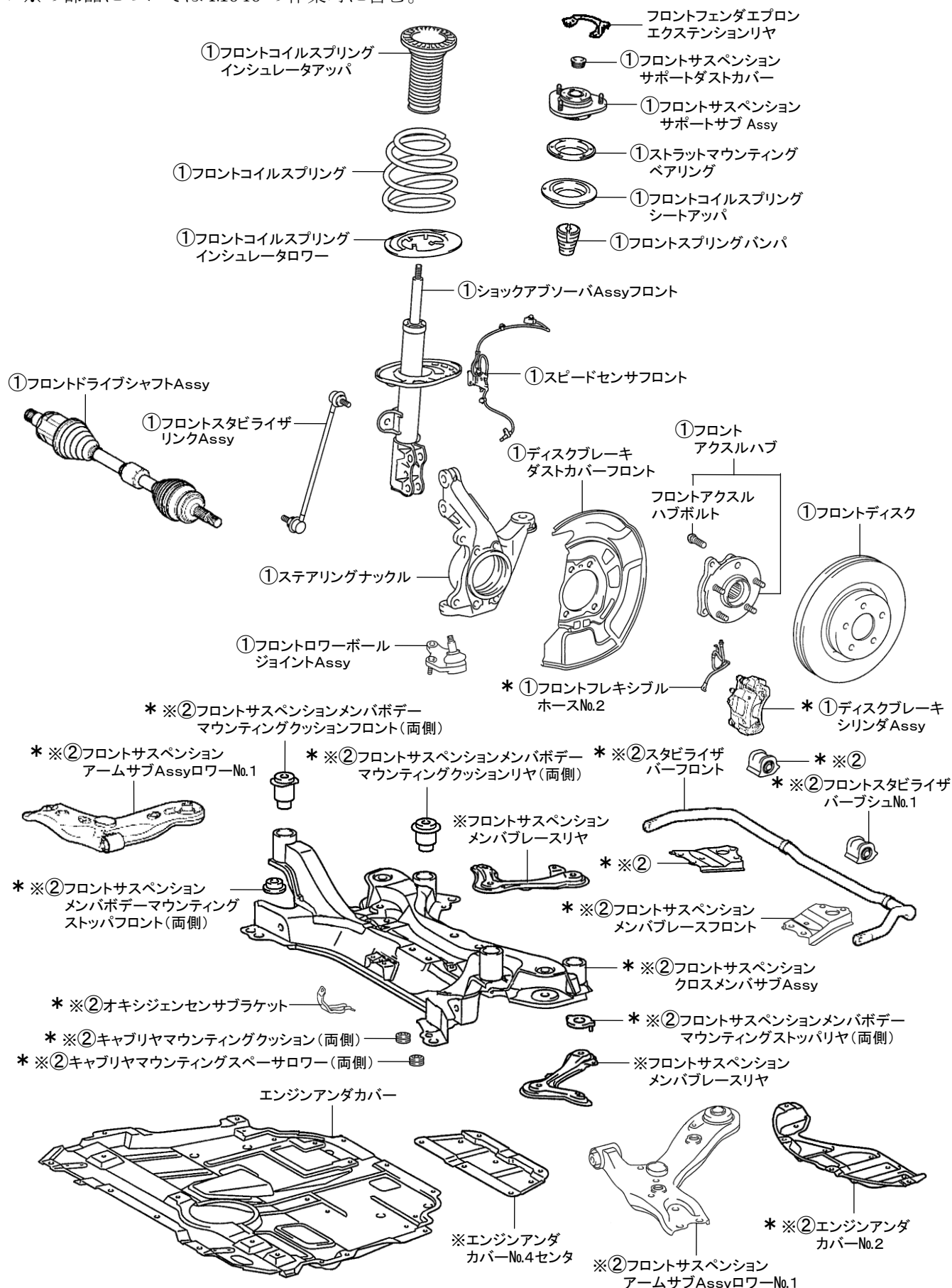
P.85 M030、040

イラスト欄で誤りがあったため、差替え願います。

○:訂正箇所



- ▶ フロントサスペンションはマクファーソンストラット式。
- ▶ 脱着作業時①②グループ毎にそれぞれ一体で脱着。
- ▶ *の部品については分解・組替は行わない。
- ▶ ※の部品については M040 の作業時に含む。

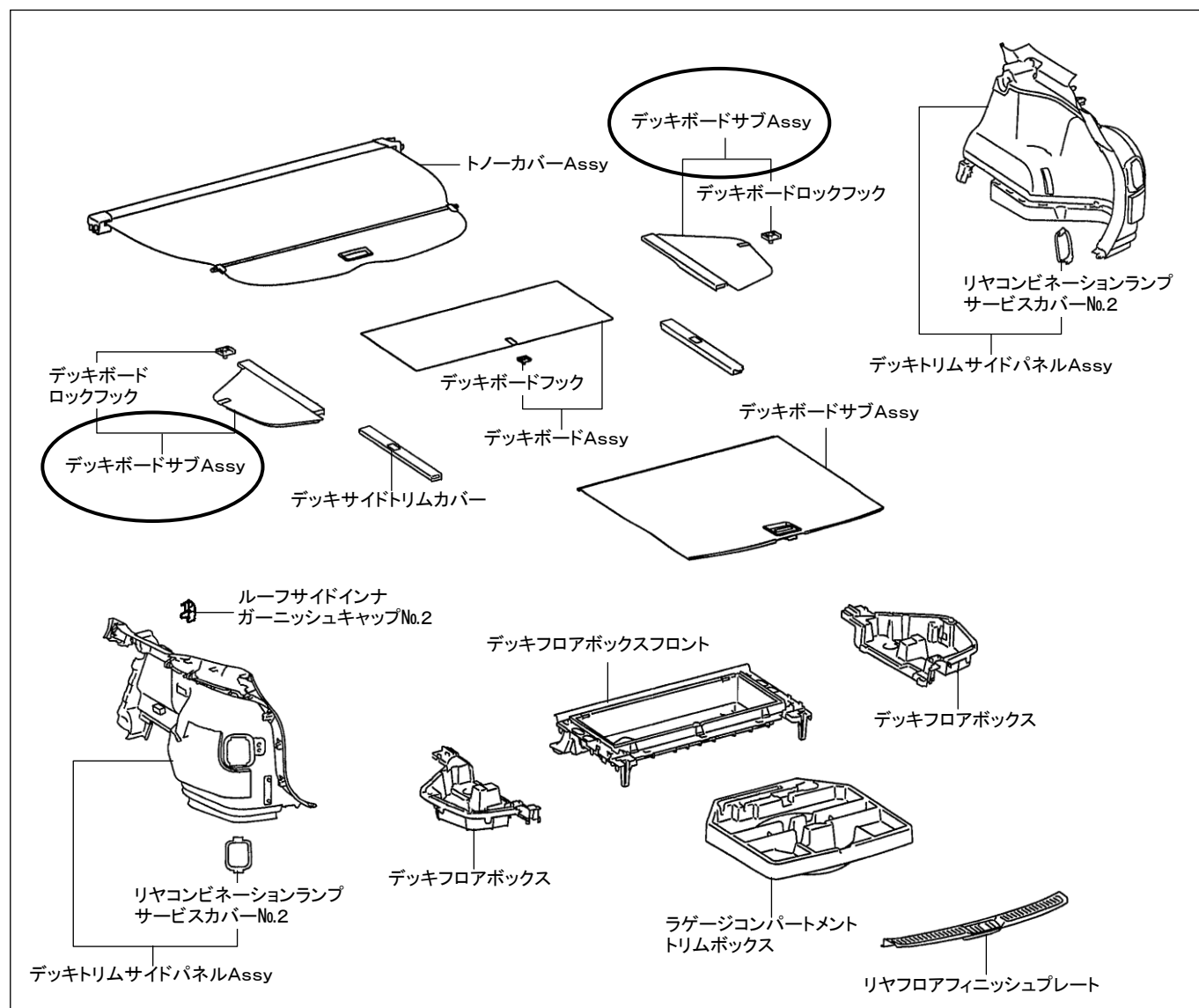


*No.J-625 トヨタ アベンシス 2011 年 11 月 (ZRT272W 系)

P.118 トリム

部品名称に誤りがあったため、替え願います。

○:訂正箇所



トリム

